

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年03月29日

計画の名称	長泉町宅地耐震化推進事業（防災・安全）														
計画の期間	令和05年度 ～ 令和05年度（1年間）								重点配分対象の該当	○					
交付対象	長泉町														
計画の目標	大規模盛土造成地について、地震等による被害を未然に防ぐため造成地の安全性について確認、調査を実施する。														
全体事業費（百万円）		合計（A+B+C+D）		1	A	1	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		令和5年当初		令和5年末
1	第二次スクリーニング計画を公表し、地域住民の関心及び防災意識を高める。 対象地において、ホームページ等により住民の周知度を100%とする。 公表箇所数／大規模盛土造成地数	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	—	国土強靱化を含む	—	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—	流域水循環計画を含む	—	地域再生計画を含む	—	避難確保計画の策定	○	避難行動要支援者名簿の提供	○

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	長泉町	直接	長泉町	－	－	大規模盛土造成地の変動 予測調査（長泉町）	第二次スクリーニング計画作 成 1箇所	長泉町	■						1		－
											小計							1		
											合計							1		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 長泉町建設計画課にて実施	事後評価の実施時期 令和6年3月
	公表の方法 町ホームページにて掲載
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	町内における大規模盛土造成地を把握し、町ホームページにて調査結果（第二次スクリーニング計画）を公表したことにより町民の防災意識の向上に寄与した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
早期に第2次スクリーニングを行う必要がある大規模盛土造成地はないため、当面は「大規模盛土造成地経過観察マニュアル」等を参考に経過観察を行い、盛土の変状の有無等を確認していく。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	